

ゆめサロン

便り

令和 5年
1月 20日
吉賀町ゆめサロン
No.528

あけまして

おめでとうございます



令和五年の幕開けです。皆さま
良いお年をお迎えになったこと
でございました。

今年もどうぞ宜しくお願い致
します。

三年前から新型コロナナと言う
厄介なものがはやり、楽しいは
ずのゆめサロンが開催できなく
なり皆さまにお会いすることが
出来ないのが残念です。一日も
早くコロナが終息することを願
う新年の幕開けでもありまし
た。皆さまにとりまして良いお
年で有りますようにお祈り致し
ます。



わたしの

お正月



何歳になっても楽しみなお正月
を今年も指折り数えて待ちまし
た。今年は娘の旦那が猫と留守番
をして、娘が二人の孫を連れて里
帰りするというところで朝から待
っていました。

ところが帰る日の朝になって
中一のわたし達の孫が熱をだし
たと言うのです。そういえば孫は
高知県への遠征で帰ったばかり
でした。すぐに検査したところ案
の定陽性でした。帰らないうちに
わかっただけよかったのですが
もう一人の孫もそしてその子ら
の親もコロナ陽性ということが
わかり、爺婆は寂しいお正月とい
うことになりました。

幸いお天気が良くて新年初め
ての、おひさまを拝むことが出来
新しい年の幸せを祈りました。

子供たちはそれぞれお正月を
楽しみ、電話でのお正月の交流と
なった私でした。リモートでのお

正月はちよつと勇気がいりま
すね。

もうちよつと若ければやっ
てるのにと残念です。

もうと

まだ



こんな生活をしている私達
に考えさせられることがあります。

朝五時前、布団から出て背伸
びをして薄明りの中の外灯を
消しに出ると、もう前の工場で
は働いておられます。私達は眠
っていたのに申し訳ない気持
ちです。そして夜

そろそろ寝ようかと思つて
玄関の戸締りをしにいくと春
前の工場では働いておられ
ます。当たり前のことですが、
この方達に頭が下がります



我が家の

お暮ら



「こんにちは、元気ですか」と
時々やってきてくれる人が居ま
す。こんなせちがらいといわれ
る時期に有り難い事です。或る
時はお墓に行つて帰りに寄つて
みたことやってきてくれます。炬
燵で温まりながら、たあいなが
はなしをして帰っていきます。
こんな触れ合いを楽しみながら
寒い冬も、コロナの冬も過ぎて
行きます。あすから大寒です。み
んなお大事になさつて下さい。

野鳥たち



今年は鳥インフルエンザがはや
ったから野鳥はあまり来ないだ
ろうと自分で勝手に決めてカメ
ラをもって出かける事をしませ
んでした。ところが友達に誘わ
れてあるいてみると鴨たちは今
年も元気に泳いでいました。今
日から早速カメラをもって出か
けます。

